

あいみ富有の里

令和 2年 5月 7日発行
発行元
あいみ富有の里地域振興協議会
広報誌編集委員会
問い合わせ先 64-3504
fuyuu350464@yahoo.co.jp

～広報誌 第140号～



去る4月17日(金)開催予定の令和2年度あいみ富有の里地域振興協議会評議会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、書面議決に代えさせていただき、全ての議案が承認され成立議決致しました。

本年度も当協議会の活動に、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

全国緊急事態宣言発表の現下の状況から、何としても終息宣言が出るまでは、自分のやるべき事をやるという気持ちで対決し、克服後の暁光を皆さんと分かち合いたいものです。

(宮協 会長)



活動方針・事業計画決定

少子高齢化・個人を重視した生活様式の変化及び価値観の多様化・農地等の荒廃化及び交通弱者対策など様々な課題を抱えています。

これらの課題を少しずつでも解決していくため、第3期地域づくり計画(2019～2023年度)に基づき、集落間の連携を図り、次のとおり取り組みを行います。

1. 地域の特色を生かした個性豊かな地域づくりの推進
2. 地域の連帯意識の向上
3. 地域のことは地域で決める、自己決定、自己責任の推進
4. 私たち住民が主体の地域づくりの実現

<重点事業及び活動方針>

今まで行政に頼りがちな姿勢から脱却し、自分達で出来ることは自分達でやるという地域振興協議会の原点に立ち、行政と協力・協働して次の事項を重点的に取り組む。

1. 農産物加工施設「えぷろん」、地域交流拠点施設「えんがーの富有」を核としたコミュニティ活動の推進
2. 地域農産物等の販売拠点化や生活環境条件を確保するための、商業施設機能の推進
3. 路線バス「御内谷線」の存続運動の推進
4. 都市部公民館との人的・物的交流の推進
5. 住民の安心・安全を図るための、パトロールの強化拡充及び地域包括ケアシステムの取り組みの推進
6. 各集落の防災体制の充実支援
7. 農林業の振興
8. 伝統文化の継承・地域資源の発掘
9. 地域住民の親睦・交流の促進

※ 評議会議案を「書面議決書」により承認

各部 活動計画

総務企画部

- ・情報発信の推進強化
- ・町政要望の取りまとめ
- ・遊休農地解消・特産品開発のモデル事業
- ・防災訓練支援
- ・都市部の公民館との人的・物的交流
- ・先進地視察研修
- ・えぶろん周辺の交流拠点化
- ・路線バス「御内谷線」存続運動
- ・地域交流拠点施設運営

地域づくり部

- ・不法投棄パトロール・環境美化
- ・花いっぱい運動
- ・えぶろんイルミネーション事業
- ・交流拠点施設周辺整備
- ・除雪支援
- ・朝鍋ダム周辺管理事業

生涯学習部

- ・伝統文化の継承・地域資源の発掘
- ・あいみ地区運動会
- ・グランドゴルフ大会
- ・青少年の健全育成

ふれあい部

- ・敬老会
- ・料理教室
- ・笹まきづくり
- ・歳末「米粉餅」配布
- ・賀野地区合同いきいきサロン交流会
- ・地域包括ケアシステムの推進

交流拠点施設周辺の草刈り

4月12日(日)交流拠点施設周辺の草刈り作業を実施した。
次回は防草シート張りを予定しています。
(地域づくり部)



富有の風

日本全国で、そして世界各地で新型コロナウイルス感染の嵐が止まぬ中、とうとう鳥取・島根の山陰両県でも感染者が確認されてしまった。

感染しないための自衛策にマスクの着用やアルコール消毒薬による消毒とはいうものの、それらの品々が容易に買えない現状には中々に厳しいものがある。

大規模な自然災害の後には、必ず感染症が蔓延しやすいという研究結果がある。今回の騒動を教訓に、自然災害の備えの中に感染症に対する備えを加えてみてはいかがだろうか？

感染症は人災であれど、いつどこで起こるか分からない天災の面を持ちつつある。

日頃の備えが大切だと思う今日この頃である。

(K)

行事案内

★まちの保健室

★笹まきづくり

★親善グランドゴルフ大会

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、中止致します。